

海水循環型浄化装置の今後の運用方針

- ・ 水中ポンプ2台を現状位置から、約 20 m南側のシルトフェンス外へ移設し、7月30日より運転再開。
- ・ 遮水壁設置工事との干渉がない期間、運転を継続し、効果を確認。
- ・ 装置については、ゼオライトと海水の更なる接触効率向上に係わる検討を実施。(メッシュの粗い袋の採用など)

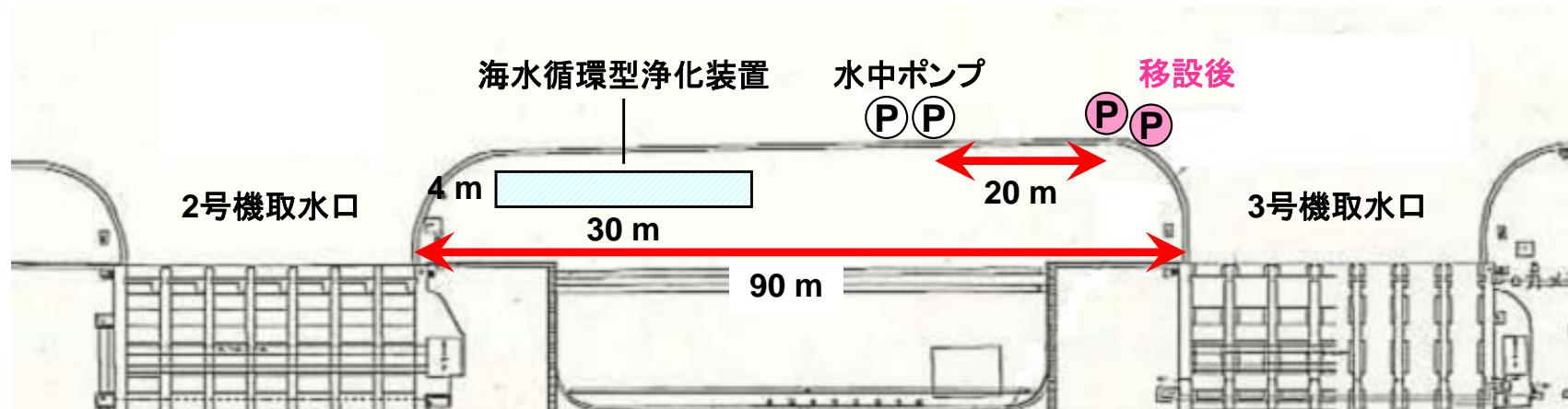


図 水中ポンプ移設箇所

<参考> 海水循環型浄化装置の水中ポンプ移設箇所

